

令和 7年度予算見積調書

課室名：道路環境課
 担当名：交通事故緊急対策担当
 内線：5098 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P55	サイクルツーリズム推進事業費			一般会計	土木費	道路橋りょう	道路維持費	社会資本整備総合交付金（維持）事業費		
事業期間	令和 7年度	根拠法令	道路法			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール	8, 12
						分野施策	0802	地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsターゲット	8-9, 12-b
1 事業概要 サイクルツーリズムの推進により観光、地域経済の活性化を図るため、サイクリストが安全、快適にサイクリングを楽しむ走行環境を整備する。 走行環境整備（案内標識等） 60,500千円				5 事業説明 （１）事業内容 走行環境整備（案内標識等） サイクリストを安全、適切かつ効率的に案内するための案内標識等を整備する。 （２）事業計画 走行環境整備（案内標識等） さいたま武蔵丘陵森林公園自転車道線外1,396箇所 （３）事業効果 走行環境整備が進むことで、安全で快適にサイクリングを楽しむことができ、県内外の自転車利用者の誘客が図られる。 【活動指標（アウトプット）】 走行環境整備の推進（案内標識、路面標示1,396箇所） 【成果指標（アウトカム）】 サイクルツーリズム推進モデルルートに参加するサイクリストの数（R7年度 2,000人）						
2 事業主体及び負担区分 （国1/2・県1/2）										
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90%（通常分50% 財対分40%） 交付税措置 財対分50%										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費（既存分） 9,500千円×1.3人＝12,350千円 人件費（増員分） なし 組織の新設・改廃 なし										
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比	
		国庫支出金	県 債							
決定額	60,500	30,250	30,000					250	60,500	
前年額	0							0		

事業内訳書

事業名	サイクルツーリズム推進事業費		
単位事業名	走行環境整備（案内標識等）	予算額	60,500千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 土木管理費補助金	30,250	30,250	新しい地方経済・生活環境創生交付金 補助率 定額
県債・ 土木債	30,000	30,000	道路事業債
一般財源	250	250	
合計	60,500	60,500	

○歳出

（単位：千円）

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
工事請負費	60,500	60,500	走行環境整備 県内全域
合計	60,500	60,500	